

お知らせ

環日本海交流圏新潟国際フォーラム'92 「世界にはばたく環日本海交流圏と新潟の役割」

- ・開催期日 平成4年2月8日(土)
- ・日程 午前10時30分～午後4時
- ・会場 ホテル新潟
- ・主催者 新潟県、新潟市、新潟県商工会議所連合会
- ・参加方法 希望者は、平成4年1月24日(金)までに往復ハガキに住所、氏名、電話番号、職業を記入して〒950 新潟市新光町4-1 新潟県企画調整部企画課へ

老人保健法が改正されました

主な改正点

1.一部負担金の改定

老人が医療機関の窓口で支払う一部負担金について次のように改められました。

| | 平成3年12月末まで(現行) | 平成4年1月1日～平成4年度 | 平成5・6年度 | 平成7年度～ |
|------|----------------|----------------|----------|--------------------|
| 外来入院 | 800円/月 | 900円/月 | 1,000円/月 | 消費者物価の変動率にスライドして改定 |
| | 400円/月 | 600円/月 | 700円/月 | |

2.老人訪問看護制度の創設(施行平成4年4月1日)

在宅の老人に対する総合的なケアの体制を整備するため、新たに創設される「訪問看護ステーション」から訪問看護サービスを受けた場合に、老人訪問看護療養費を支給する制度が設けられました。

3.公費負担割合の引上げと対象の拡大

老人介護関連の費用への公費負担割合が3割から5割に引き上げられました。

※問い合わせ先 役場住民課 (Tel 385-2111)

1月10日は「110番」の日

●110番のかけかた(落ちついて)

- ・何が……交通事故、ドロボー、けんか
- ・いつ……何時何分、今から何分前
- ・どこで……詳しい番地、目になる建物
- ・犯人は……人相、服装、車のナンバー、色
- ・あなたは……住所、氏名、電話番号

●こんな時は、ためらわず110番

- ・事件や事故にあったとき、みたとき
- ・不審者を見かけたとき
- ・押売りが来て困っているとき

●車のナンバーが事件解決の決め手

新潟 〇〇

ひらがな 一連番号

詳しい内容ほど事件配備に役立ちます。

車を使った犯行が多くなっています。皆さんのご協力をお願いします。

新潟南警察署

エンジョイ アメリカン ライフ

参加者募集

体験★アメリカン生活

【案内図】

- ・内容 アメリカの生活、文化の体験講座
- ・期日 平成4年2月8日(土)～10日(月)の2泊3日
(高校生は、2月8日(土)～9日(日)の1泊2日)
- ・場所 サザン・イリノイ・ユニバーシティ新潟校(中条町)
- ・募集 県内在住の高校生以上の方40名程度
- ・対象 (社会人20名程度、高校生20名程度)
- ・問い合わせ (財)新潟県国際交流協会(Tel 025-285-6020)
又は、サザン・イリノイ・ユニバーシティ新潟校(Tel 0254-43-6202)へ

自然に親しむ親子のついでに参加者募集

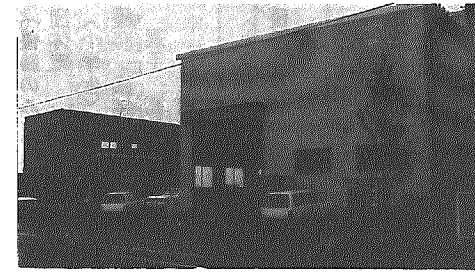
- ・期日 2月1日(土)～2日(日)
- ・会場 新潟県少年自然の家
- ・参加対象 小・中学生とその親100人
- ・募集期間 1月6日(月)～1月21日(火)
- ・受付時間 午前9時～午後5時
- ・参加費 二、七〇〇円
- ・申込方法 電話(Tel 0254-461224)で申し込みと要項を送ります。
- ・農薬用軽油の免税証交付 申請手続き
- ・平成4年度に使用する農業用軽油の免税手続きは、新潟財務事務所受付が、平成4年2月21日までとなっております。
- ・石油販売店(ガソリンスタンド)で早目に手続きして下さい。
- ・なお、個人で申請する場合は、3月中旬に随時受付、交付します。
- ・申請書及び添付書類等(申請書(財務事務所所定の様式)の様式)
- ・耕作証明書(市町村で交付します。)
- ・機械の所有証明書(新しく機械を購入または入替をした場合、販売店等で交付します。)
- ・印鑑

※詳しいことは、新潟財務事務所 間接係へ

Tel 0250-1241711 内線205

仕事が楽しみならば 人生は楽園だ 仕事が義務ならば 人生は地獄だ

木津工業団地 企業紹介シリーズ④ 「(有)石井鉄骨工業」



鉄骨建造物は、(有)石井鉄骨工業へ



移動前よりも能率も向上



今の倍くらいの用地を確保したいと語る石井社長

むらの素朴性大好き 3K(キツイ・キタナイ・キケン)なくし事業発展の足がかり

〈生産量〉
生産量は、年間千二百十あるが月平均百坪の建物を3棟建てていることになる。〈工業団地移転に伴う長所〉
機械もいい物を入れたし、能率も移転前と比較するとぐんと向上した。

〈村というイメージ〉
南売しているところが、村だから仕事をくれないことはないが、山の方、山奥というイメージはぬぐえない。これから関東圏の仕事もどんどんやっていくことを考えると町制施行してもらいたいという気持ちになる。

しかし、仕事だけでなく、遊ぶ場合でも、海、山、新潟市まで20～30分くらいで目的地に行けるので環境的には、一番恵まれているから、村のこのようなことから、村の素朴性も好きだと社長は語ってくれました。

〈21世紀に向けて〉
現在の従業員は、平均年齢40才で事業を拡大していくうえで、労働力の確保が今以上にますます難しくなることが予想される。

平成三年には、木津工業団地が時間短縮のモデル集団に指定されたので、現在、月2回土曜日は週休にしている。また、社長いわく、将来のことを考えると若い従業員がほしいといっていました。そのためには、3K(キツイ、キタナイ、キケン)をなくして給料、退職金、福利厚生面においても大会社に負けないくらい企業格差をなくす努力も社長自身努力しており

■主な建造物

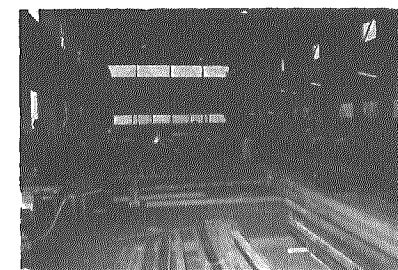
- 木津構造改善センター
- 横越村役場 車庫
- 横越村農協
- 沢海野菜集荷所
- 小杉コミュニティセンター鉄骨工事
- クロネコヤマト鉄骨工事
- その他
- マンション鉄骨工事多数

会社のあゆみ

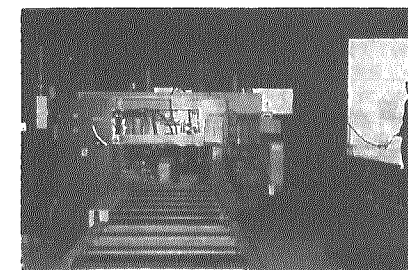
| | |
|-------|-------------------------------------|
| 50年6月 | 石井鉄骨として業務開始 |
| 54年8月 | (有)石井鉄骨工業として鉄骨建築家畜産関係を主として法人としてスタート |
| 平成2年 | 木津工業団地に移転 |

ここ4～5年従業員の研修旅行は、東南アジア方面へ行っている。そこでの労働事情をみても、日本ほどの勤働性はどこにも見つけられないという実感も語ってくれ、従業員にとっても大変勉強になったということも語ってくれました。

最後に、今の敷地面積(2反)では、足りないの、将来的には、今の倍くらいの用地も確保していきたいという夢を持っておられました。



月100坪の建物を3棟建てる原動力



最新設備で生産性も向上

●会社概要

- 創立 昭和50年6月
- 会社設立 昭和54年8月
- 資本金 一、〇〇〇万円
- 年商 鋼構造物 3億
- 元請工事 2億
- 従業員数 工場9名、事務2名の11名
- (横越在住2名)
- 営業品目 主として鉄骨建築工事